

八本松地域センターだより

8月号

令和7年7月20日発行

☎・Fax 082-428-3061



驚くほどのスピードで6月に終了した今年の梅雨。明けた後は連日の猛暑で皆さん学校やお仕事へ行くのも大変だったことと思います。夏バテしませんでしたか？

そんな暑い最中、夏休み前の7月に地域センターで開催された3つの教室を紹介させていただきます。

6月から始まった主催講座の

① ロコモ予防体操。

運動器の障害により要介護になるリスクを少しでも軽減・予防するための体操です。

笑顔とパワフルな先生の掛け声にあわせ、参加者の皆さんは時折苦笑しながらも手や足の運動を熱心にされていました。



② 子ども将棋教室

八本松住民自治協議会青少年育成部が毎年この時期に実施。講師を務めたのは元広大教授で将棋5段の早瀬光司さん。地元の小学生など12名が集まり集中力・忍耐力・コミュニケーション能力を養える昔ながらのインドアゲームを楽しんでいました。藤井聡太棋士がデビューした当時は注目度が高まり70名ほどの参加希望者であふれたそうです。



③ 「にほんごわいわい」が豆腐作りに挑戦！

外国人と日本人がおしゃべりしながら交流し日本語を学ぶ教室「にほんごわいわい」。指導にあたった豆腐マイスターの先生も「にほんごわいわい」の関係者だったことから今回の企画が実現。豆乳から作る豆腐に挑戦しました。

今回は中国の方が多かったようですが「母国では日本のように生で食べない。初めての体験になります」とドキドキ!!

できあがった豆腐を「生姜やかつお節などをのせて日本人はしょうゆをかけて食べるの。すごく美味しいんだから」と、日本人ボランティアが日本の食べ方を紹介。それぞれお国談義に花が咲く楽しい食事会になったようです。

